

県内総合

茨城大付属中が60周年

卒業生ら節日祝う

水戸市文京の茨城大付属中（榑守校長）の統合60周年記念式典が1日、同市千波町の県民文化センターで開かれ、卒業生の大井川和彦知事らが出席し、後輩たちにメッセージを送った。

式典には、同校生徒をはじめ、卒業生や保護者らが出席。榑校長が「伝統の教育をさらに充実させていく」、実行委員長の川勾恒太郎さん（3年）が「歴史と伝統を次につないでいきたい」とそれぞれ誓った。

大井川知事は「人生で大切なことをたくさん学んだ」と思い出を振り返り、生徒たちに「自分の中にしっかりととした軸をつくって変化の激しい社会で活躍できる人材に育って



茨城大付属中の統合60周年を祝った式典。水戸市千波町

ほしい」と呼び掛けた。

同校は1958年、同大付属水城小中学校と同愛宕小中学校が統合して創立。

卒業生はこれまでに1万人以上で、各界で活躍する人材を輩出している。

（朝倉洋）